

2023年度 寸心読書会

# 『西田幾多郎講演集』を読む

## — 実在の根柢としての人格概念 —

1947年から続いている、一般の人を対象とした読書会です。  
西田幾多郎の講義や講演を収録した講演集を読み進めます。  
初めて読む方も、一人ではなかなか読むことができないという方も、お気軽にご参加ください。

日程	2023年4月15日～2024年3月16日(全10回) / 午後1時30分～3時
会場	石川県西田幾多郎記念哲学館 哲学ホール
講師	山本 英輔 (金沢大学教授)
参加費	無料
定員	50名 ※要申込、先着順(年間受講できる方) 住所・氏名(ふりがな)・電話番号を、電話・FAX・Emailで、下記までお申込みください。
テキスト	『西田幾多郎講演集』(岩波文庫) (テキストをご持参ください。哲学館でも購入できます。)

回	期日	回	期日
第1回	4月15日(土)	第6回	11月18日(土)
第2回	5月20日(土)	第7回	12月16日(土)
第3回	6月17日(土)	第8回	1月20日(土)
第4回	7月15日(土)	第9回	2月17日(土)
第5回	10月21日(土)	第10回	3月16日(土)

### 「実在の根柢としての人格概念」とは

『西田幾多郎講演集』(岩波文庫)に収録されているテキストの一つで、西田が定年退官後の1932年、信州の教員らを対象に行った3日間の講演会の記録です。この講演の中で西田は、私たちの実在の世界は人格的なものだと言及し、時間とは何か、自己とは何か、と問いながら考えています。

※輪読や質疑応答等、発言の際にはマスクの着用を推奨します。

【お問い合わせ】



石川県  
西田幾多郎記念哲学館  
Ishikawa NISHIDA KITANO Museum of Philosophy

〒929-1126 石川県かほく市内日角 井1  
TEL(076)283-6600 FAX(076)283-6320  
E-mail:nishida-museum@city.kahoku.lg.jp